



平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (非連結)

平成 18 年 2 月 6 日

上場会社名 株式会社 テレパーク (コード番号: 3738 東証第一部)
 (URL <http://www.teleparkcorp.com>)
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 宮崎 重則
 問合せ先責任者 役職名 執行役員経営企画部長 氏名 杉村 秀雄 TEL: (03)5804-7090

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 法人税等の計上基準等に法定実効税率による簡便な方法を採用しております。

最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 (内容)

当第 3 四半期から「固定資産の減損に係る会計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成 14 年 8 月 9 日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 6 号平成 15 年 10 月 31 日)を適用しております。これにより税引前四半期純利益は 27 百万円減少しております。

2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績の進捗状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 3 四半期	220,831	19.2	5,906	46.6	5,925	47.0	3,423	46.4
17 年 3 月期第 3 四半期	185,289	-	4,029	-	4,031	-	2,339	-
(参考)17 年 3 月期	260,008		5,133		5,137		2,964	

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 3 四半期	20,851	07	20,725	33
17 年 3 月期第 3 四半期	14,303	84	14,278	44
(参考)17 年 3 月期	17,991	52	17,905	56

(注)四半期の経営成績の開示は、前第 1 四半期より実施しておりますので、平成 17 年 3 月期第 3 四半期の増減率については記載しておりません。

[経営成績(個別)の進捗状況に関する定性的情報等]

全般的概況

当第 3 四半期(平成 17 年 4 月~12 月)におけるわが国経済は、原油価格の高騰などの懸念材料があったものの、企業収益の改善に伴う堅調な個人消費や設備投資の増加など、引き続き緩やかな拡大を続けております。

携帯電話市場においては、携帯電話の総契約数は平成 17 年 12 月末において 9,018 万台と平成 17 年 3 月末比 3.7%増となり、当第 3 四半期(9 カ月累計)の純増数は 318 万台(前年同期比 10.7%減)に留まりましたが、第 3 世代携帯電話の普及が本格化し、当第 3 四半期(9 カ月累計)の第 3 世代携帯電話純増数は 1,268 万台(前年同期比 40.8%増)となり、新型の高機能端末を中心に順調に取替需要が拡大しています。

このような状況下、当社はモバイル事業においては販路の拡大・強化に努めたことにより、大きく売上を伸ばし順調に収益を拡大しています。また、ネットワーク事業においても、前期に取り扱った回線に関わるポリウムインセンティブ等が当第 3 四半期に確定し利益に貢献しました。

この結果、当第 3 四半期(9 カ月累計)における業績は、売上高 220,831 百万円(前年同期比 19.2%増)、営業利益 5,906 百万円(前年同期比 46.6%増)、経常利益 5,925 百万円(前年同期比 47.0%増)、四半期純利益 3,423 百万円(前年同期比 46.4%増)となりました。

部門別概況

(モバイル事業)

当第3四半期(9カ月累計)における携帯電話の取扱台数は、傘下代理店および家電量販店の店舗数が増加したため、第3四半期(9カ月累計)としては過去最高の販売台数となりました。さらに利益に関しては、販売台数増に加え販売手数料および継続手数料が計画以上に伸張したため前年同期対比増益となりました。

この結果、同事業における売上高は209,889百万円(前年同期比18.2%増)、営業利益は3,754百万円(前年同期比44.7%増)となりました。

(ネットワーク事業他)

当第3四半期(9カ月累計)では、新商品である「ドライッパー」の取次事業にも参入しましたが、思いのほか伸張しなかったため、従来から継続していますマイラインの契約取次サービスが中心となりました。しかしながら、前期に獲得した回線に関わるボリュームインセンティブ等が当第3四半期に確定したことに加え、FTTH普及支援サービスが順調な進展を見せたことにより前年同期比増益となりました。

この結果、同事業における売上高は10,941百万円(前年同期比40.7%増)、営業利益は2,151百万円となりました(前年同期比49.9%増)。

(2) 財政状態の変動状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年3月期第3四半期	59,148	13,245	22.4	80,619	97
17年3月期第3四半期	49,405	10,383	21.0	63,358	08
(参考)17年3月期	49,860	11,030	22.1	67,181	27

【キャッシュ・フローの状況】

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	626	527	1,318	503
17年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)17年3月期	-	-	-	-

(注)平成17年3月期は連結財務諸表を作成しておりますので、個別キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における現金及び現金同等物は、期首と比べて164百万円増加し、503百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期(9カ月累計)の営業活動の結果、使用した資金は626百万円となりました。これは主に、税引前四半期純利益を5,876百万円計上しましたが、法人税等の支払い3,089百万円および、たな卸資産の増加2,797百万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期(9カ月累計)の投資活動の結果、使用した資金は527百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出323百万円および、ショップ継承に伴う支出114百万円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期(9カ月累計)の財務活動の結果、得られた資金は1,318百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加2,700百万円および、配当金の支払1,394百万円等があったことによるものであります。

3.平成18年3月期の業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

業績予想の見直しは行っておりません。

添付資料

- 1.(要約) 四半期貸借対照表
- 2.(要約) 四半期損益計算書
- 3.(要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書
- 4.セグメント情報

以 上

〔添付資料〕

1. (要約)四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当四半期 (平成18年3期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成17年3期 第3四半期末)	増減		(参考) 平成17年3月期
	金額	金額	金額	率(%)	金額
(資産の部)					
流動資産					
1. 現金及び預金	503	243	260	107.4	339
2. 受取手形	2	35	32	92.0	37
3. 売掛金	37,822	31,858	5,964	18.7	31,733
4. たな卸資産	13,458	10,123	3,335	32.9	10,661
5. その他	3,396	3,490	93	2.7	3,364
6. 貸倒引当金	51	77	26	34.0	50
流動資産合計	55,133	45,673	9,459	20.7	46,085
固定資産					
1. 有形固定資産	692	582	109	18.8	599
2. 無形固定資産					
(1) 営業権	435	519	84	16.2	489
(2) その他	7	7	0	2.4	7
無形固定資産合計	443	527	84	15.9	496
3. 投資その他の資産					
(1) 子会社貸付金	179	179	-	-	179
(2) 敷金	1,477	1,438	39	2.8	1,421
(3) その他	1,488	1,290	197	15.3	1,373
(4) 貸倒引当金	265	286	20	7.0	295
投資その他の資産合計	2,879	2,622	257	9.8	2,678
固定資産合計	4,015	3,732	282	7.6	3,774
資産合計	59,148	49,405	9,742	19.7	49,860
(負債の部)					
流動負債					
1. 買掛金	35,445	28,813	6,632	23.0	30,549
2. 短期借入金	5,200	5,100	100	2.0	2,500
3. 未払金	2,434	2,346	87	3.7	2,664
4. その他	2,366	2,354	11	0.5	2,685
流動負債合計	45,446	38,615	6,831	17.7	38,399
固定負債					
1. 退職給付引当金	424	390	34	8.8	405
2. その他	31	17	14	85.3	24
固定負債合計	456	407	49	12.0	430
負債合計	45,903	39,022	6,880	17.6	38,830
(資本の部)					
資本金	1,513	1,500	13	0.9	1,500
資本剰余金	1,632	1,619	13	0.8	1,619
利益剰余金	9,832	7,198	2,634	36.6	7,823
その他有価証券評価差額金	266	65	201	308.0	87
資本合計	13,245	10,383	2,861	27.6	11,030
負債及び資本合計	59,148	49,405	9,742	19.7	49,860

2. (要約)四半期損益計算書

(単位：百万円)

科目	当四半期 (平成 18 年 3 期 第 3 四半期)	前年同四半期 (平成 17 年 3 月 期第 3 四半期)	増減		(参考) 平成 17 年 3 月期
	金額	金額	金額	率(%)	
売上高	220,831	185,289	35,542	19.2	260,008
売上原価	202,383	170,418	31,964	18.8	239,860
売上総利益	18,448	14,870	3,577	24.1	20,147
販売費及び一般管理費	12,542	10,841	1,701	15.7	15,013
営業利益	5,906	4,029	1,876	46.6	5,133
営業外収益	27	25	1	6.4	30
営業外費用	8	24	16	66.4	26
経常利益	5,925	4,031	1,894	47.0	5,137
特別利益	18	79	61	76.6	95
特別損失	67	33	33	100.5	51
税引前四半期(当期)純利益	5,876	4,077	1,799	44.1	5,182
税金費用	2,452	1,738	714	41.1	2,217
四半期(当期)純利益	3,423	2,339	1,084	46.4	2,964

3. (要約)四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第3四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)
区 分	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	5,876
減価償却費及びコンピュータ費	311
営業権償却額	93
減損損失	27
新株発行費	1
貸倒引当金の増減額(減少：)	29
賞与引当金の増減額(減少：)	31
短期解約損失引当金の増減額(減少：)	8
退職給付引当金の増減額(減少：)	19
役員退職慰労引当金の増減額(減少：)	6
受取利息及び受取配当金	2
支払利息	6
固定資産除売却損益(利益：)	12
固定資産受贈益	7
売上債権の増減額(増加：)	6,054
たな卸資産の増減額(増加：)	2,797
仕入債務の増減額(減少：)	4,896
役員賞与の支払	20
その他	149
小 計	2,467
利息及び配当金の受取額	2
利息の支払額	6
法人税等の支払額	3,089
営業活動によるキャッシュ・フロー	626
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	323
有形固定資産の売却による収入	2
ソフトウェアの取得による支出	74
投資有価証券の取得による支出	0
貸付金の回収による収入	15
関係会社への貸付による純増額	70
敷金の支出による支出	80
敷金の返還による収入	16
ショップ継承に伴う支出	114
その他投資の支出	38
投資活動によるキャッシュ・フロー	527
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(減少：)	2,700
長期借入金の返済による支出	12
新株発行関連の支出	1
株式の発行による収入	26
配当金の支払額	1,394
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,318
現金及び現金同等物の増減額(減少：)	164
現金及び現金同等物の期首残高	339
現金及び現金同等物の期末残高	503

4. セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第3四半期

(自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)

(単位：百万円)

セグメント	科目	当四半期 (平成18年3期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	増減	
		金額	金額	金額	率(%)
モバイル事業	売上高	209,889	177,513	32,375	18.2
	営業利益	3,754	2,594	1,160	44.7
ネットワーク その他事業	売上高	10,941	7,775	3,166	40.7
	営業利益	2,151	1,434	716	49.9
合計	売上高	220,831	185,289	35,542	19.2
	営業利益	5,906	4,029	1,876	46.6